

令和8年度 県立旭高等学校 不祥事ゼロプログラム

旭高等学校は、不祥事の発生をゼロにすることを目的として、次のとおり不祥事ゼロプログラムを定める。

1 実施責任者

旭高等学校不祥事ゼロプログラムの実施責任者は校長として、副校長、教頭及び事務長がこれを補佐する。
また、不祥事防止に係る担当総括教諭をはじめとする総括教諭は、校長及び副校長、教頭、事務長を補佐する。

2 課題、目標及び行動計画 ※【 】内は担当グループ等

(1) 法令遵守意識の向上と服務規律の徹底【企画会議】

① 目標

教育公務員として県民の信頼を損なわぬよう、自覚、意識を高めるとともに、コンプライアンス意識の向上を図る。

② 行動計画

i) 事故・不祥事防止会議を中心に、職員啓発資料等を活用した不祥事防止研修を行い、チェックシートによる自己の振り返りを行う。

ii) 「公立学校教職員の倫理に関する指針」に基づき、規範意識や高い倫理観をもって行動することの徹底を図る。

(2) 職場のハラスメントの防止【企画会議】

① 目標

ハラスメント防止指針の理解を深め、ハラスメントのない職場環境を維持する。

② 行動計画

i) 職員啓発資料等を活用した不祥事防止研修を行い、ハラスメントに関する理解を深めるとともに、ハラスメントの未然防止に努める。

ii) 管理職を中心として職員が気軽に相談できる職場環境を維持し、風通しの良い職場づくりに努める。

(3) 生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止【企画会議】

① 目標

わいせつ・セクハラ行為に対する認識を深め、わいせつ・セクハラ行為の根絶を図る。

② 行動計画

i) SNS を利用した生徒との私的なやり取りの禁止など、生徒との連絡ルールを徹底する。

また、教職員の私物端末で、児童・生徒を撮影することがないように徹底する。

ii) 生徒対応時は、複数での指導を原則として徹底し、誤解につながる状況を避ける。複数対応が困難な場合は、オープンスペースでの対応をするなど配慮する。

iii) 人目につきにくい場所等へは、校内巡視をするなど適切な利用が行われるよう徹底する。

(4) 体罰、不適切な指導の防止【企画会議】

① 目標

生徒の人権に配慮した適切な指導を行い、体罰や不適切な指導を未然に防止する。

② 行動計画

i) 職員啓発資料等を活用した不祥事防止研修を行い、チェックシートによる自己の振り返りを行う。

ii) 部活動インストラクターに対し、管理職より啓発資料を用いた注意喚起を行う。

(5) 入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止【入学者選抜委員会】【教務】【キャリア支援】

① 目標

入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故を未然に防止する。

② 行動計画

i) 業務実施前にマニュアルや点検方法等について全職員で確認し、共通理解を徹底する。

ii) 業務実施時には各段階の注意点を明示し、管理職による注意喚起を重ねる。

iii) 職員啓発資料等を活用した不祥事防止研修を行い、チェックシートによる自己の振り返りを行う。

(6) 個人情報等の管理、情報セキュリティ対策【広報】【管理運営】

① 目標

個人情報等の分類を明確にするとともに情報セキュリティ対策を周知し、個人情報の紛失・誤廃棄、誤配付・誤送信等の事故を未然に防ぐ。

② 行動計画

i) 個人情報等の重要情報の取扱要項及び重要個人情報等分類表について全職員に周知を図り、対策重要度に応じた適切な管理方法に従って取扱うことを徹底する。

ii) 試験問題、解答用紙等の管理に十分に注意し、未返却答案の扱いについて統一したルールに基づき取扱い、紛失、誤廃棄等を防止する。試験期間中及び返却期間中はシュレッダーの使用を禁止する。

iii) 職員啓発資料等を活用した不祥事防止研修を行い、チェックシートによる自己の振り返りを行う。

(7) 交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守【生活指導】

① 目標

交通法規を遵守するとともに、酒酔い・酒気帯び運転を絶対にしない職場の雰囲気を作る。

② 行動計画

i) DVD視聴や研修等を通じて、職員の交通法規遵守と交通安全に対する意識をさらに高める。

ii) 職員啓発資料等を活用した不祥事防止研修を行い、チェックシートによる自己の振り返りを行う。

(8) 業務執行体制の確保等（情報共有、相互チェック体制、業務協力体制）【企画会議】

① 目標

業務執行に係る共通理解・共通認識を深め、体制の適正確保を図り、事務処理等の事故の発生を未然に防止する。

② 行動計画

i) 日常の業務執行にあたり、事務処理のミスを未然に防止するため、正しい文書作成を心がけるとともに、作成資料の相互チェックを徹底する。

ii) 職員一人ひとりが他の職員の業務の進捗状況に気を配り、コミュニケーションを図ることにより職員相互の業務協力を努める。

(9) 財務事務等の適正執行【管理運営】

① 目標

県費・私費の適正な執行と会計処理に取り組み、事故を未然に防止する。

② 行動計画

i) 「私費会計事務処理の手引」の内容及び様式等の確認を行い、適切な会計処理に努める。

ii) 会計監査や財務事務調査等での指摘事項を共有し、前年度の指摘事項等の改善を図り、適切な会計事務が行われるようにする。

(10) 旭高等学校独自項目 部活動に係る事故防止【生徒支援】

① 目標

部活動中の事故を未然に防止するとともに、実際に起こったときの対応方法を習得する。

② 行動計画

i) 部活動中の事故防止啓発DVDの視聴、職員による講義及び外部指導者による講習等により部活動時の事故を未然に防ぐ手立てを学ぶ。

ii) 緊急連絡等の事故発生時の対応の確認及び救命救急法の訓練を行う。

3 検証・評価

(1) 中間検証

10月に実施状況を確認し、未実施や達成度が低かった場合には、補完措置を講ずる。

(2) 最終検証

2 (1) ～ (9) に規定する行動計画について、3月までに実施状況の達成度を確認するとともに、各目標達成についての自己評価を行う。その結果、新たな目標設定が必要な場合は、次年度における不祥事ゼロプログラムを策定する。

4 実施結果の総括・報告

年度末の自己評価を、保護者、学校運営協議会等、学校関係者評価で検証し、意見聴取を行う。その結果は、ホームページ等で公開する。